

市民がつくる  
市民が学ぶ  
市民が拓く  
生涯学習情報誌

# Stage

月刊ステージ・アップ

---

# up

'93

9

月号【1日発行】

成人市民を  
対象にした  
「市民アカデミー」の聴講生募集



初秋の川崎に咲くコスモス



いまを話す

修廣寺の住職夫人、菅原陽子さん  
寺を開放し地域活動の場に

■ほんねインタビュー いまを話す

修廣寺住職夫人、菅原陽子さん 1

寺を開放し地域活動の場に

■心の中の私の一冊

「赤毛のアン」 多摩区三田、中込純子さん 3

「塩狩峠」 麻生区東百合ヶ丘、飯島幸子さん

◆ワイド版 はりきってます グループ紹介 ◆

室内用模型飛行機作りの Takeoff 8

江戸伝統芸の再現めざす川崎かつぼれ道場 9

〔'93市民企画講座第一弾の受講者募集〕 10

■学習・文化情報／会員募集 11

■当事業団主催 簿記・社労士セミナー受講生募集 12

●表紙絵……初秋の川崎に咲くコスモス——田中 保さん

9月18日「教文公演」迫る!

グレン・ヒラーU.K.レイ・マックヴェイ楽団 15

(小誌は再生紙を使用しています)

新たな専門的学習機関

「かわさき市民アカデミー」の聴講生募集

(財)川崎市生涯学習振興事業団・川崎分室は、10月に開校する成人市民のための専門的な学習機関「かわさき市民アカデミー」の聴講生を9月10日(金)から募集します。申し込みは、8講座(別項)の中から希望講座を電話233-6250で(先着順)。聴講期間は今年10月から来年2月までの14、5回。聴講料は1講座 6,000円。定員は各講座30~50人。

系	講座のテーマ	聴講曜日	講師・コーディネーター
表現系	作家たちが語る時代と人間	火曜午前	佐野洋、島田雅彦 他
	自然から抽象へ~抽象絵画の成立と意味	水曜午前	西田秀穂東北大名誉教授
	ドラマとは何か①~作家自身が語る	木曜午前	木下順二、矢野誠一 他
研究系	身体の文化論~人間の体、生から死まで	月曜午前	養老孟司東大教授
	現代政治の争点	水曜午前	篠原一東大名誉教授
	都市と人間	金曜午前	間宮陽介京大助教授
川崎学	川崎の自然と民俗	土曜午前	小川一朗立正大名誉教授
	川崎市の基本計画「川崎新時代2010プラン」は…	土曜午後	ジャーナリスト今井克樹

★会場……●表現系は新百合ヶ丘駅周辺 ●研究系は武蔵小杉駅周辺  
●川崎学は教育文化会館(川崎駅から徒歩15分、バスの便あり)  
★問い合わせ……☎(233) 6250 のかわさき市民アカデミー事務局



## 育児に指針与えた義父母の愛情

モンゴメリー著 赤毛のアン 角川文庫

多摩区三田 主婦 中込純子さん

子供の頃、誰もが一度は読んでいる本はいくつかあるが、そのほとんどが再び読み返す機会も無く過ぎていく。もし、子供の本棚にそのような懐かしい本をみつけたら、

ぜひ手に取って開いて見たい。年齢を重ねた事により、こんなにも印象が変わるかと思う。このあまりにも有名な小説は、まさに私のそのような一冊である。

子供の頃は、元気な少女のおてんば振り、失敗の数々、友情といつた主人公の日々の姿に自分を重ねて楽しんだ。そして今、人生半

ばに至り、再読してみる時、自分の目の位置が養親のマシューとマリラの側にある事に気がつく。二人は、男の子を望んでいたにもかかわらず、孤児院から間違っても送られて来たアンを悩んだ末に受け入れた。生むか、生まぬかは問題ではない。人が「親」になるために一番大切なポイントがここに描かれているのを感じる。とかく、私達は自分の希望に子供を合わせようとしがちだが、二人のアンに向かう姿勢は、迷いの多い私の育児に一つの指針を与えてくれる。

問われているのは、私自身なのだ。確かに、自分の子供のみならず、次の世代を育てる仕事は喜び多い、豊かな物であるはずなのだ。終わり近く、「男の子だったら、もっと役に立てたのに」と言うアンにマシューは「ダースの男の子よりお前の方がいいよ」と答える。作者は、愛情を込めて次代の少女達にエールを送っている。自分自身に誇りを持ち、勇気を出して人生を開くようにと。それはまた、私自身の次代へ向けての祈りでもある。



三浦綾子著 塩狩峠 新潮文庫

## 鉄道員の犠牲的精神から学ぶ

麻生区東百合ヶ丘 主婦 飯島幸子さん

外出の時、いつもバッグの中に文庫本を入れて出かけるが、電車の中や、それを待つ間は丁度よい読書の時となるからだ。そのような時に出会ったのがこの一冊だ。

たいていは、終わりの数ページを何となくサッと読んでしまうかどうかすると読み残して次の本をという気まぐれな読み方をしていて、私が、全く予期しない感動と、

抑えることのできない涙で、最後の十数ページを一気に読み終わった。

この小説は、明治四十二年二月二十八日、北海道の塩狩峠で起き

た鉄道事故の際、人命救助のため殉職した実在の一鉄道員を原型として書かれている。

一人の少年が成人し、幸せな結婚を目前にしなが、多くの人々

のため死を選んだことは、彼の心の中にあつた愛(親子、兄妹、友人、隣人、男と女の愛など)の集約ともいえるように思う。

著者は、クリスチャンとして、今の世の中で失われつつある「犠牲」という問題を私たちに提示している。「犠牲」という言葉が、「他人に強いられる」というひびきを多分にもっているように思っ

てきた私は、この一冊を読み終わったとき、宗教にかかわりなく、この言葉の本当の意味を考えさせられた。

私は今まで、息子とは読んだ本について話したことなどなかった。偶然、同じ本を持っていたことから、それ以後、お互いに今読んでいる本について話すようになるきっかけになった一冊でもある。

ご投稿をお待ちします。1行15字で42行を目途にお書きください。掲載後、記念品をお送りします。





菅原さん

修廣寺の住職夫人

菅原 陽子 さん

## いまを話す

インタビューー 伊藤 真弓さん

Vol.17



伊藤さん

小田急線柿生駅前に広がる、麻生区片平の閑静な住宅地の一角。修廣寺の境内から和太鼓の勇壮な音色が響く。地域の昔の地名から名付けた「夏嵜太鼓」。住職夫人の菅原陽子さんには、お寺を地域に開放して十八年。私設文庫の「スヌーピー図書館」を開き、太鼓や子どもにも親しめる「お伽狂言」を指導する。一連の活動を「私自身の心の開放」と話す菅原さん。幼児から年配者までが集う境内は、「現代版寺子屋」の趣。人々が夢を失いがちな時流にも「若いころの夢を持ち続けて、それを少しずつ地域に還元してほしい」と励まします。インタビューーは、話芸の「語り」や英語指導を通じて子ども達と触れ合う伊藤真弓さん。

寺を開放し地域活動の場に  
多様なグループの夢広げる

菅原さん宅の玄関を入ると、廊下まで本がいっぱいでした。小学校の図書館で見かけた本もあって、懐かしくなりました。ほとんどが童話ですね。

菅原さん 私が童話が好きで集めたのです。本棚に入りきららない本が、まだ箱に幾つもあります。時々、差し替えていますけれど……（笑顔で）。

— そんなにあるのですか（驚く）。本は全部、地域の人たちに開放なさっているのですか。

菅原さん ええ（楽しそうに）。

子ども向けに始めたのですが、最近は大人も楽しんでます。童話は子どもだけのものではないのだと、つくづく感じますね。

— 私も童話が大好きです。いつごろから始められたのですか。

菅原さん 昭和五十年の春、私が柿生に越して来てからです。そのころは本も少なく、本棚にバラバラリパラリでしたが（笑い）。

— 利用状況はいかがでしたか。

菅原さん 当時は、お寺に訪ねてくる人が少なかつたし、文庫のことも知られていなかった。で、

子ども達に「本があるから、おいで」と誘ったり。何年かは、ポツポツの利用でしたね（感慨深く）。

— お寺に文庫。地域の方も初めは戸惑ったでしょうね。たくさんのは、どのようにして集められたのですか。

菅原さん 長男が生まれるまで、幼稚園に勤めていて、その退職金で揃えたのです（照れた面持ちで）。住職（夫・節生さん）も、「良いことだから、やりなさい」と。何冊でも読みたい本を貸し出して、返す日も自由なんですよ。

— すばらしいですね。文庫を

## 菅原 陽子 さん

すがわら・ようこ＝昭和22年東京生まれ。3歳からモダンダンス、和太鼓に親しむ。駒沢大学短大国文科卒。駒沢女子短大保育科卒。昭和50年、夫が修廣寺住職に就き、麻生区片平へ。境内を地域に開放し、和太鼓やお伽狂言の指導など多様な活動を展開する。自主学习グループ「あさお・ポランの広場」のメンバー。麻生邦楽友の会会員。息子が2人。



## 一館くつろぎの場の思い込め命名 スヌーピー 自主性認め本好きの子に

作られたのは、どのようなお気持ちからでしょうか。

菅原さん 私の実家がお寺で、父が日曜学校を聞いていたのです。その時、学生さんが読んでくれた本に感動して、本って素晴らしい。私も大人になったら、子どもたちに読んであげたいなと。そんな思いが、いつもあったのでしようね。

### —ご自身の経験から…… — 幼少のころの楽しみ 父が毎晩聞かせる話

菅原さん 父も毎晩、いろいろな話を聞かせてくれました。どうも、父のオリジナルが多かったようですが（笑い）。父が先に眠くなると揺り起こして、話の続きを催促したものでした（懐かしそうに）。

— 最近は本や活字離れのお子さんも多いですね。文庫活動を通じて、どのように感じていらっしゃいますか。

菅原さん そう……。子どもたちとお母さんの考えが、全く違い

ますね。お母さんは「子どもの年齢に適した本を」と、本箱に高額の本を集めて、環境を整えてしまおう。でも、子どもにとって「本との出会い方」や「きっかけ」が、とても大切なのね。

（大きくうなずく）  
菅原さん 子どもにとつて、年齢に則した本だけがベストではないのです。漫画からでもいい、子ども自身がいろいろな本を読んで

いく過程を尊重しないで、親が整え過ぎると、かえって本嫌いになるようですね。

— この文庫がきっかけになって、本が好きになった子もいるでしょう？

菅原さん 難しい「袴」という漢字が読めて、先生に褒められた子が、ますます本好きになったり。文庫の本で自然に覚えたようですね（目を輝かせて）。それに子どもの本は結構高く、家庭の経済的負担も大きく「この文庫があつて、私も子どもも本当に幸せです」との声を聞くとうれしい。

— すてきなお話で、続けてきた甲斐がありますね。



### 伊藤 眞弓 さん

いとう・まゆみ＝東京生まれ。私立普連士学園卒後、米国留学。Grand View College 卒。母で声優の北川智繪主宰の話芸写（中原区）で「語り」を学び、上演音楽を作曲する。幼児や学生に英語を指導。通訳、翻訳、ナレーター活動も。難民支援の市民活動で「語り」のチャリティー・イベントにも参加。川崎に住んで25年。自宅は中原区新丸子町。

菅原さん 私、何かを始める時、その効果や参加人数にこだわらず、高望みをしないの（笑い）。自分が楽しいことをやっていたら、同じ思いの人が集まった。「肩ひじを張らず、飾らず」が、長く続けるには一番だと思っております。

— この「スヌーピー図書館」、私は漫画のスヌーピーの大ファンなので、親しみを感じます。

菅原さん 私もスヌーピーの、のんびりしたキャラクターが好きです。人間も一日の中で、のんびりと原っぱに寝転んで、流れる雲を眺めたりする時間を持つてほし



いですね。この文庫が「自由にくつろぐ場所になれば」との思いをこめて名付けました。

——ところで、和太鼓やお伽狂言などの活動では、指導もなさっているそうですね。

菅原さん 指導というとおおげさですが(照れる)。子どものころ太鼓に触れて、その響きが素晴らしいなど。中学から大学まで、リズム太鼓や盆踊り太鼓などに夢中でしたね。大学の部活では地方



## 好きなこと続けていたら 自然に仲間が集って来た

を巡回して、地元の方々に太鼓を親しんでもらいました。

——その経験がいま、地域の活動に生かされているのですね。

菅原さん 好きなことを細く長く続けていたら、自然に仲間が集まってきました。狂言も学生時代に習った台本を使い、衣装や背景も手作りで楽しんでいるんです。

### お年寄りの施設で 狂言の慰問公演も

——狂言のグループは、お年寄りの施設で慰問公演をなさっているとお聞きしました。このお寺の境内を中心に、子どもから大人まで、年代を超えたネットワークが生まれてきたのでは……。

菅原さん そうなんです(うれしそうに)。「太鼓が好き」「本が好き」でみなさん集まって、とてもいい雰囲気。太鼓でも、上手になろうとすると空気がとげとげしくなりがちでしょ。そうではなく、

学校が違う小学生たちが情報交換したり、のびのびと楽しんでます。職業や年齢を忘れての付き合い、とても大事ですね。

——すてきな場所を提供されて



いると感じます。尺八やギターのコンサートも、開いていらつしやるそうですね。

菅原さん 十年ほど前、ご近所にお住まいの小原聖子さんのギタ―演奏会を開いた時は、みなさんが「本当に、お寺でコンサート?」と、珍しがられました。お寺は本来、みんなが通ってくる場所なのです。お寺での演奏会は最近、各地で増えていますね。

——私も、東京や川崎のお寺で「語り」の会を開くことがあります。すがすがしい気持ちになつて帰ります。きょうもこちらに伺い、とてもすがすがしいのです。

### お寺の環境で 清々しい気分

菅原さん そのすがすがしい気持ち、お寺の存在そのものなのね。嫌なことがあった時も、訪れただけでリフレッシュできる。お寺が積極的に働きかけなくても、静かな状態の中に身を置くと、心が開放されるのね。いま、そういう環境にあるお寺が少なくなっています(残念そうに)。

——昔は寺子屋が開かれたり、いつでも人が集まっていたそうです。それがいまは、特別な時以外、足を踏み入れなくなつたような気がします。

菅原さん やはり、みなさん生活が忙しく、ゆとりがなくなつた……。お寺本来の在り方は、それほど変わっていないと思いますね。

——菅原さんご自身、お寺の仕事、家事、育児もしながらの活動で、ご苦労もあったと思いますが、菅原さん そうですね……。





私がこのお寺に来たとき、長男は生後六カ月。初めての土地で、お寺の任務も育児も初めて。責任を感じてノイローゼ気味になりました……。

### 寺の仕事と育児で悩む 住民と触れ合い元気に

——深刻に悩んだ経験があったと……。(意外そうに)。

菅原さん そのうち、先代の奥様がなさっていた事の中で、一番大事な任務は受け継いでいこうと自分らしさを失わずに、地域の人と楽しく触れ合っていきたいと思うようになりました。その突破口

が文庫活動だったのです。

### 「開かれたお寺」に 戸惑う声もあったが

——そうでしたか。活動を広げる中で「オーブンなお寺」に困惑する声も聞かれたのでは？

菅原さん ……そうですね。

檀家の方々には、太鼓をたたくこととお寺の奥さんのイメージにはギャップがあったようでしたね(笑い)。坂村真民さんの『寺』という詩に「どんな小さなお寺でも／人を集める力を持っていたら／真のお寺である」「墓よりも人間を大事にする／そんなお寺が欲しい」と。これは、私の理想でもあるのです。

——伝統を受け継ぎなお、ポジティブに生きていらつしやる。

菅原さん とにかく、人間が好きなんです(笑い)。「邂逅」という言葉がありますが、人と巡り合うことで、その人の良さをいただく。

## 人間を一番、大切に 人が大勢、集まる寺に

自分の良さも引き出していただく。それは「宝物」ですね。

——そのためにも、私たちがお寺を使わせていただく時、マナーが大切だと思うのですが。

菅原さん お寺に限らず、公園や市民館などの公共施設でも「自分の家」のように大事に使ってほしいですね。門を入ったら「こんにちは」と、あいさつしたり、使った物は元に戻したり。そうする



とで各お寺の地域への開放は、ぐんと広がると思います。

——そうですね。相手の立場を考へ行動すること、日ごろの生活でも大切なことですから。

菅原さん 「親しくなること」

と「慣れる」とは違いますよね。エチケットや基本的な生活習慣は、なおざりにしないでほしい。昔はそれが親から子に伝えられ、地域にも「厳しいおじさん」や「優し

いおばさん」かばってくれるおじさん」など、ポイントごとに人間味あふれる「人的地図」があったのですが……。

——菅原さんの活動のエネルギー源は、そうした「人的地図」への思いからなのですね。

### 持ち味の違った人に 会える場所を川崎中に

菅原さん ええ。大人も子どもも自分の持ち味をもっとアピールしていいのでは……。そして、チヨウがあの花、この花で憩うように「きょうはあの持ち味の人に」と会いに行ける。そんな場所が川崎中にいっぱいあってほしい。すりと香りも色合いも、もつと花盛りの町になると思っています。

——すてきな輪が広がると、本当にいいなと思います。良いお話を、ありがとうございます。

(題字は高橋清・川崎市長。構成 家村かをる。文責 田中園)。

~~~~~

編集チームから 9月25日(土) 修廣寺でカナダの女性作曲家による雅楽コンサート開催。問い合わせ 0988-0165。



ワイド版 はりきってます グループ紹介



## ゆったりと空中散歩 一円玉より軽い機体

仲間と楽しむ 学び 活動する 作る喜び。

鳥の羽のように軽い室内用模型飛行機「フエザー・プレーン」を「Take-off」玉井清造、自分で作り、それをいかに長い時間飛ばすかに夢を託し続けている。麻生市民館に十三人の会員が集ま

### 室内用模型飛行機作りの

# Take-off

る。この日は、自分が心血を注ぎ製作したフエザー・プレーンの滞空の姿に胸をときめかせた。

自作の機体をそつと放すと、まるで命が吹き込まれたようにゆったりと上昇。会員の夢が広がり、会場が「アルプスの少女ハイジ」の舞台となった高原になる。ふんわりと旋回を繰り返して「空の旅」を惜しむように静かに着陸する。

フエザー・プレーンの競技は、機種別に滞空時間の長さを競う。本物の飛行機はスピードを競い、騒音を撒き散らしながら離着陸するが、フエザー・プレーンの魅力は「静寂で幻想的な世界」に埋没できることかもしれない。

富田定佳さん(65)は「完成して、最初に手を放す時、ドギドギします。せかせかした世の中だから、のんびりしたムードが魅力なのです」と話す。

同機を作るのに小型で五、六時間、大型機だと三カ月近くかかる。長く飛ばすを目標に、機体の総重量を一円玉より軽くするためだ。

フエザー・プレーンの骨組みは、バルサ材をツマヨウジより細く削った手製。その骨組みに張る素材は、水槽に溶液を垂らし出来た被

膜をすくったもの。食品包装用ラップフィルムより、かなり薄い。しかも、接着剤はプランデーなのだ。強度と重量の微妙なバランスを求め「究極の軽さ」へ挑戦する。

フエザー・プレーンの滞空日本記録は三十五分十七秒。世界記録は五十分を超えている。三カ月に一回、記録会を開き、定例会では、良い機体の作り方や新しい道具について情報交換をして、一人ではできない作業は共同で行う。

同会は、平成三年十月、麻生の成人学校参加者が大型機「F1D」の飛び姿を見て感激、発足させた。同代表は「自分のが、天井すれすれに飛び続けるのがベスト。仲間と話しをするのも楽しい」。

「F1D」を作った久我勝さん(68)は「飛ばすぞ」の気合いで作るのが大切」。

藤原瑞吉さん(53)は「自分で設計し作り飛ばす。ゼロコンマの作業をし、ジェット機と同原理の設計でない飛ばないのです」。

同代表宅は、麻生区高石四の二四の三〇九六六―四九一八。

(取材/小誌・山本綾子。写真も)



ワイド版 はりきってます グループ紹介

江戸伝統芸の再現目指す

川崎かつぽれ道場

江戸の伝統芸能「かつぽれ」の  
にぎやかな、お囃子が毎週水曜の  
午後、川崎市教育文化会館4階か  
ら流れる。「川崎かつぽれ道場」  
川原林かつ子代表(52)らメンバ

年秋、会を結成した。  
しかし、ほとんどの会員は、盆  
踊りにも加わったことがない、日  
本舞踊に縁が無かった。滑稽で楽

しい踊りの雰囲気魅せられ始めた  
が「難しく」と閉口気味だった  
という。  
だが努力が実り、秋恒例の「か  
わさき市民祭り」では、近隣の仲  
間の応援も得て、百人の「かつぽ  
れの行列流し」を沿道で繰り広げ、  
川崎の秋の風物詩として欠かせな  
いまでになった。

「初めは足を上げたり、片足回り  
をするとフラついたが、いつの間  
にか、しっかりと立てるようになって  
た」と、佐藤さとさん(65)は芸  
への意気込みを話す。

「かつぽれ」は、もともとは大道  
芸。その軽妙さがうけ、その後、  
花柳界でお座敷芸人「たいこ持ち」  
の芸に。鐘や太鼓に合わせ、ひよ  
うさんに踊る姿は、町民文化花盛  
りの元録庶民の開き直りとの説も。

「家事をしながら「よよいのよ  
い」のフリが自然に出ている」ほ  
ど熱心なのが佐野董子さん(70)。  
その娘の福山妙子さん(43)は、  
いなせな男姿に憧れ入会「私のほ  
うが若いから芸を学ぶのに有利」  
とライバル意識もチラリ。しかし  
「母娘だから気持ち通じて教え  
合える」とニッコリ。

砂田師範は「平衡感覚が養え、  
頭も使う。膝の痛みが取れ体調が  
良くなる。楽しい運動をするつも  
りで大勢の方に参加していただき  
たい」と笑顔で語る。

川原林代表は「日本独自の芸を  
伝承するため、小中学校で取り上  
げ、地域にかつぽれが普及するこ  
とを願っている」と熱っぽく締め  
くくった。

会発足のきっかけは四年前、幸  
市民館で、江戸芸の伝承に熱心な  
梅后流直門師範、砂田澄子さんが、  
かつぽれを披露したこと。その  
ことが新聞に掲載され、砂田さ  
んは「時の人」に。かつぽれをぜ  
ひ教えて」との声が広がり平成三

軽妙な振る舞いに汗流す  
難しい手足の微妙な動き



川原林代表宅は川崎区渡田新町  
三の一八 ☎366-0279。  
(取材/小誌・熊野史子。写真も)

仲間と楽しむ

学び

活動する

お楽しみ



## '93市民企画講座"第1弾"の受講生募集

□ 9月16日午前9時から ☎233-6250で受付け □

### 歴史講座 「日本の文化と仏教文化」

(財)川崎市生涯学習振興事業団の'93市民企画講座スタッフの討議とニーズに基づき、講座テーマ・内容・講師を決める今年度の「市民企画講座」"第1弾"は、歴史講座「日本の文化と仏教文化」です。10月4日から12月3日まで全10回の講座を小田急線新百合ヶ丘駅から徒歩2分の新百合21ビル内の当事業団研修室で開きます。受講料は無料です。

9月16日午前9時から☎233-6250の当事業団・分室内の市民企画講座係で、先着80人の受講生の申し込みを行います。お電話をお待ちしています。

私たちの祖先が育み、造りあげてきた「日本の文化」。しかし「日本の文化とは……」と、自問してみると、意外なほど知識が浅いことに気付く方々も少なくないようです。

国際化社会が進み「世界的な視野で、総てのものごとを“見る 考える 行動する”」ことが求められている今日、まず足元を見つめ直し、身近な日本の文化を学ぶことは、国際理解を深める第一歩です。そのことは同時に、諸外国の人々が「日本」を正しく認識していただくための私たちにとって、不可欠な学習ではないでしょうか。

この講座は、'93市民企画講座スタッフの方々が、英知を集めて企画しました。実り多い講座になることでしよう。

### 「日本文化と仏教文化」のテーマと日程

| 回  | 日 時       | テ ー マ                   | 講 師          |
|----|-----------|-------------------------|--------------|
| 1  | 10月4日(月)  | 仏教文化の幕開け～シルクロードの終着駅     | 鎌田茂雄東大名誉教授   |
| 2  | 10月8日(金)  | 奈良仏教とその造形～伽藍と美術         | 三輪修三日本民家園学芸員 |
| 3  | 10月15日(金) | 平安仏教の形成とその美術            | 三輪修三日本民家園学芸員 |
| 4  | 10月22日(金) | 平安仏教の展開とその美術            | 三輪修三日本民家園学芸員 |
| 5  | 10月29日(金) | 禅の文化～方丈と庭園              | 村井守玉川大講師     |
| 6  | 11月1日(月)  | 日本文化の中の書之美              | 仲川恭司専修大教授    |
| 7  | 11月11日(木) | 禅と茶の湯                   | 矢部誠一郎玉川大教授   |
| 8  | 11月19日(金) | 茶の湯の美学                  | 矢部誠一郎玉川大教授   |
| 9  | 11月26日(金) | 仏像の魅力～くらべてみれば           | 村井守玉川大講師     |
| 10 | 12月3日(金)  | 鎌倉歴史・美術散歩～鎌倉の歴史と美と味を訪ねる | 村井守玉川大講師     |

◆会場は川崎市生涯学習振興事業団研修室(小田急線新百合ヶ丘駅下車、徒歩2分。新百合21ビル内)。10回目のみ現地。

◆時間はいずれも午後1時半～3時半。



講座・講演



「木彫入門教室◆サンライフ川崎」10月5～12月14日の毎週火曜13～15時、全10回。講師は内山榮子さん。対象は中高年齢者、勤労女性。定員先着30人。受講料1540円。教材費3千円。申し込みは9月16日から☎34411777で京急八丁駅より徒歩8分の同館。

「やさしい先端技術講座◆東芝科学館」9月17日10～12時半と14～16時半の2回。「英日／日英機械翻訳システム」と題し開発の背景や原理、応用、今後の動向などを解説。定員各回、先着250人。参加費無料。申し込み、問い合わせは☎54912200の同館講座係・奥村さんで、JR川崎駅よりバスで小向か小向交番前下車。

「工業技術英語セミナー中級講座◆川崎市産業振興会館」9月7～11月30日の毎週火曜18時半～20時半、全12回。文章を書きながら、より身近に技術英語を修得。対象は初級講座を受講した人か、基礎的な英語が理解できる人。定員20人。受講料23500円。申し込みは☎54814117の産業振興財団振興係で、JR川崎駅から徒歩8分。

「球根草花の育て方講習会◆川崎市緑化センター」10月13日13時半から。定員30人（抽選）。教材費500円。申し込みは9月30日までに往復はがきに講習会名、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区宿河原6の1☎91112177の同センター。同所はJR南武線宿河原駅下車。

「ワープロ教室入門・応用コース◆東芝科学館」9月8日入門コース▽同9日応用コース。時間はいずれも13時半～16時半。応用コースは入門コースを修了した人か、それに準ずる人。定員各先着10人。教材費千

円。申し込み、問い合わせは☎54912201の担当・有嶋さん。同館はJR川崎駅よりバスで小向か小向交番前下車。

「わくわく実験教室◆東芝科学館」液晶つてなんだろう」をテーマに9月11日9時半～11時半と13～15時の2回。さまざまな道具を使った実験で分かりやすく解説。対象は小中学生。定員各回先着120人。受講料無料。申し込み、問い合わせは☎54912200の担当・奥村さんまで。同館は川崎駅よりバスで、小向か小向交番前下車。

「公開講座◆国士館大学鶴川校舎」「変化」をテーマに9月6～10日13～14時半と14時40～16時10分の全5日。内容は「日本の変るべき点、変るべきでない点」国際化時代のより良い相互理解の為に「など10講座。講師はグレゴリー・クラーク上智大教授ほか。定員先着百人。受講料無料。申し込み、問い合わせは9月5日までに☎031548113203の同大学教務課公開講座係。同校舎は小田急線鶴川駅よりバスで国士館大学前下車。

「公開講座◆国士館大学多摩校舎」「こどものスポーツ科学」をテーマに9月5日10～11時半、13～14時半、14時40～16時10分の3時限。内容は、成長期におけるスポーツ活動の重要性など。講師は渡辺剛同大学教授ほか。定員先着百人。受講料無料。申し込みは9月4日までに☎031548113203の同大学教務課公開講座係。同大学は小田急多摩線永山駅よりバスで永山高校前下車、徒歩7分。

「こどもコララス教室◆県立高津青少年会館」9月11、19、10月3、17、24日15～16時半（17日は10～16時）の全5回。対象は保育園・幼稚園の年長から小学生。定員15人。☎8441

2101の同館へ事前に申し込み。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。「人形劇を覚えよう◆県立高津青少年会館」9月30～11月25日（11月4日を除く）の毎週木曜18時半～20時半、全8回。対象は青年。定員20人。☎84412101の同館へ事前に申し込む。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。

「バステル画入門◆県立高津青少年会館」9月30～12月9日（11月4日を除く）の毎週木曜18時半～20時半、全10回。バステル画の基礎、楽しみ方。対象は青年。定員10人。☎84412101の同館へ事前に申し込み。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。

「大妻女子大学公開講座◆大妻学院多摩校大妻文化センター」高齡化社会の生活と文化／成熟社会の構築に向けて」を主題に10月2～30日の毎週土曜13～15時、全5回。講師は金子ハ

シ、問い合わせは☎54912200の同館講座係・奥村さんで、JR川崎駅よりバスで小向か小向交番前下車。

「公開講座◆国士館大学鶴川校舎」「変化」をテーマに9月6～10日13～14時半と14時40～16時10分の全5日。内容は「日本の変るべき点、変るべきでない点」国際化時代のより良い相互理解の為に「など10講座。講師はグレゴリー・クラーク上智大教授ほか。定員先着百人。受講料無料。申し込み、問い合わせは9月5日までに☎031548113203の同大学教務課公開講座係。同校舎は小田急線鶴川駅よりバスで国士館大学前下車。

「こどもコララス教室◆県立高津青少年会館」9月11、19、10月3、17、24日15～16時半（17日は10～16時）の全5回。対象は保育園・幼稚園の年長から小学生。定員15人。☎8441

2101の同館へ事前に申し込み。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。「人形劇を覚えよう◆県立高津青少年会館」9月30～11月25日（11月4日を除く）の毎週木曜18時半～20時半、全8回。対象は青年。定員20人。☎84412101の同館へ事前に申し込む。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。

「バステル画入門◆県立高津青少年会館」9月30～12月9日（11月4日を除く）の毎週木曜18時半～20時半、全10回。バステル画の基礎、楽しみ方。対象は青年。定員10人。☎84412101の同館へ事前に申し込み。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。



学習・文化情報

参加したい催しがある

ルオ同大学教授ほか。定員百人。受講料3千円。申し込みは9月27日までに往復はがきで①大妻女子大公開講座Aコース②氏名(フリガナ)、性別、年齢③住所、電話番号④職業(勤務先)⑤返信用はがきの宛名を明記し〒206多摩市上小山田町9の1、同大学事務部公開講座係。同大学は小田急多摩線唐木田駅より徒歩5分。詳しくは☎042317219111の同大学。

「公開講座」「生活に密着した書のかき方」のし袋葉書、年賀状等◆東京家政学院大学町田校舎「10月9日30日の毎週土曜14時16時全4回。よく使う書式の正しい使用方法、正しく整えて書くかき方など、理論と実技を通して習得。講師は同大学教員。対象は社会人。定員50人(抽選)。受講料無料。全日程出席者に終了証を交付。申し込みは9月22日(必着)までに往復はがきで住所、氏名、性別、年齢、電話番号を。返信用に住所、氏名を明記。〒194102町田市相原町26

00の同大学公開講座係。同校舎は、JR横浜線相原駅よりバスで家政学院下車。詳しくは☎042718219810の同大学。

「パソコン講座」◆かながわサイエンスパーク「10月4日MS-DOS初級▽10月5日ワープロ初級(一太郎Ver.4)▽10月7日表計算初級I(ロータス123)▽10月8日表計算初級II(ロータス123)ともに10時17時。主催はKSP。対象は初心者。定員先着6人。受講料5千円、テキスト代別。申し込みは☎81912001のKSP交流事業部パソコン教室担当。会場はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩15分。

「勤労女性大学講座」多重重層の地域の働きかた◆県立勤労女性会館「9月11月8日の毎週水曜(11月は月と木曜)18時15時20時15分。テーマは「ひと、ひとびとと...」「支え合う市民社会をめざして」など。講師は、川崎さいかやデパートの池本僚子さんほか。定員60人。受講料2575

円。申込書に受講料を添えて〒210幸区南幸町3の154の3の同館☎51110451。JR南武線矢向駅より徒歩7分。

「初めてふれるパソコン講座II◆教育文化会館」10月12、13、15日10時16時、全3回。主催は当事業団。対象は市内在住、在勤の人。定員30人(抽選)。受講料7千円。教材費1500円。申し込みは9月16日30日に☎23316250の川崎市生涯学習振興事業団川崎



分室。同館はJR川崎駅東口より徒歩15分。

「川崎市産業振興財団設立5周年記念トップセミナー」◆川崎市産業振興会館「9月21日14時45分16時半。テーマは「これからの内外経済と技術革新」。講師は三菱総合研究所の牧野昇・取締役相談役。定員先着3百人。無料。申し込みは☎54814117の同財団情報開発課。同館はJR川崎駅西口より徒歩8分。

川崎能楽堂の定期能「観世流梅若会 能と狂言」川崎能楽堂「9月18日第一部14時開演。演目は能「葛城」狂言「呼声」。出演は角当行雄さんほか▽第二部17時開演。演目は能「紅葉狩」狂言「附子」。出演は梅若六郎さんほか。入場料3千円。前売りは☎22217995の能楽堂。同堂はJR川崎駅より徒歩10分。詳しくは☎22218821の川

崎市文化財団。

「多摩フリーマーケット」◆中野島中央公園「9月19日10時半14時。家庭の不用品リサイクル。利益の一部はでんでん虫作業所へ寄付。出店料5百円。同公園はJR登戸駅より徒歩13分。詳しくは☎94513582の多摩リサイクルネットワークの会・高田さんまで。

「市民天体観望会」仲秋の名月とお月見団子◆川崎授産学園「10月2日18時半20時半。名月、秋の星座の天体観望とスライド、映画

将来性 安定性のある“経理のプロ”をめざす方の

日商簿記2級受験準備セミナー

- ◆期 間——9月30日～来年5月19日の毎週木曜日、午後6時～8時30分(全28回、70時間)
- ◆会 場——川崎市生涯学習振興事業団(新百合ヶ丘駅徒歩2分)
- ◆受 講 料——35,000円(別に教材費約4,000円)
- ◆申し込み——☎044(952)5000の同事業団で先着順に定員30人まで受付中
- ◆主 催——川崎市生涯学習振興事業団(麻生区万福寺1の2の2、新百合21ビル内)



学習・文化情報

やりたいスポーツがある

などの天文集会。手作りの月見団子あり。雨、曇りの時は、天文集会のみ。小学生以下は大人同伴。川崎天文同好会共催。同園は小田急線新百合ヶ丘駅よりバスで千代ヶ丘下車、徒歩10分。詳しくは☎95415011の同園。



コンサート

「ブラサンサンアルバム」第10回記念定期演奏会 ◆高津市民館「感動と興奮の幕開け 喝采より沈黙の感動をあなたに」をテーマに9月25日18時開演。曲目は「展覧会の絵 全曲」「オックスフォード伯爵のマーチ」ほか。入場料3百円。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩5分。詳しくは☎24416590

スポーツ

の遠井さん。

「爽やかスポーツいきいきライフ」①シェイプアップトレイニング②健康ヨガ③気功、太極拳◆川崎市体育館①は9月21～11月30日の毎週火曜10～11時半、全10回。エアロビクスとマシントレイニングで効果的な運動を。講師は人見麗子・ホテイスタジオ21代表②は9月22～12月1日の毎週水曜13時半～15時、全10回。体と心の苦痛をとる健康法。講師は広池ヨガ健康研究所の藤波美佐子さん③は9月25～11月27日の毎週土曜10～11時半、全10回。気功の基本から応用までを。講師は大島拓二・揚名時太極拳準師範。①②③ともに対象は市内在住在勤在学中で15歳以上の人。定員40人。受講料4千円。申し込みは9月14日①②が10時③18時半、直接来館。同館はJR川崎駅東口より徒歩15分。バスあり。詳しくは☎200013255の同館。

「第2期健康体力改善教室◆川崎市体育館」9月17～12月3日の毎週金曜14時半～16時半、全12回。科学的チェックから運動処方をつくりトレイニング。健康、体力に自信のない人、運動を始めようとする人向き。定員40人。受講料3千円。申し込みは9月10日14時に直接来館。同館はJR川崎駅東口より徒歩15分。バスあり。詳しくは☎200013255の同館。

「親子体操教室◆麻生スポーツセンター」9月18～11月27日10～11時半、全10回。リトミック体操、マツトなど。講師は二階堂那子さんほか。対象は3、4歳児とその保護者。定員25組（抽選）。参加費1組4千円。申し込みは9月4日10時に直接来館。同センターは☎95111234で小田急線新百合ヶ丘駅下車、徒歩5分。

「親子なぎなた教室」初心者向け◆麻生スポーツセンター」9月18～12月11日19～20時半、全10回。指導は川崎市なぎなた連盟指導員。対象は小学生と保護者。定員20組。参加費は1回、小学生60円▽大人120円。申し込みは9月4日18時半に直接来館。同センターは☎95111234で小田急線新百合ヶ丘駅下車、徒歩5分。

「社交ダンス入門◆県立高津青少年会館」9月29～10月27日の毎週水曜18時半～20時半、全5回。基本ステップから手ほどき。対象は青年。定員20人。☎84412101の同館へ事前に申し込み。同館はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「スポーツ教室①卓球②初心者向き③健康ヨガ④バスケットボール④フィットネス⑤トレイニング◆幸スポーツセンター」①は10月6～12月15日（祝日を除く）の毎週水曜13時半～15時半。指導は古谷保・川崎卓球協会指導員ほか。教材費千円。定員30人②は9月30～12月2日の毎週木曜10～12時。指導は飯田成子・H・B・Hヨガ指導員。定員30人③は10月1～12月3日の毎週金曜10～12時。指導は山本

就職に有利な「年金、社会保険、労務指導のプロ」への道  
社会保険労務士資格試験準備セミナー

- 期 間——10月30日～来年6月4日のおもに土曜日（日曜、祝日あり）の午後1時30分～同4時30分（異なる時間帯あり）全23回、85時間
- 会 場——川崎市生涯学習振興事業団（新百合ヶ丘駅下車、徒歩2分）
- 受 講 料——50,000円（別に教材費など30,000円）
- 申し込み——9月16日木から☎044(952)5000の同事業団で先着順に定員50人まで受け付け
- 主 催——川崎市生涯学習振興事業団（麻生区万福寺1の2の2、新百合21ビル内）



学習・文化情報

見たい絵画がある

英子・バスケットボール指導員。定員40人④は9月25日、11月27日の毎週土曜18時半、20時半。指導は白井益夫・トレーニング指導士。定員20人。ともに全10回。対象は15歳以上の人。受講料4千円。申し込みは9月17日①②③が9時55分④が18時25分に直接来館。同センターは☎55513011でJR川崎駅よりバスで幸区役所前入口下車。

「スポーツ教室①ヘルシー若返り体操②少年少女一輪車教室◆幸スポーツセンター」10月8日、12月10日の毎週金曜の①は13時半、15時。高齢者向けのリズム体操など。指導は河辺信子・健康体操指導員。対象は55歳以上。定員40人②が15時半、16時半。基礎から学び乗りこなせるまで。対象は小学3、4年生。定員30人。ともに全10回。受講料無料。申し込みは9月17日の①が13時半②が15時半の5分前に直接来館する。同センターは☎55513011でJR川崎駅よりバスで幸区役所前入口下車。

「武道教室①空手道②柔道③剣道④少林拳法⑤なぎなた⑥合気道◆石川記念武道館」①は9月11日、12月18日の毎週土曜18時15分、19時15分、全15回。定員30人②が10月5日、11月4日の毎週火、木曜18時19時半、全10回。定員20人③が9月28日、12月7日の毎週火、木曜16時半、17時半、全20回。定員30人④が9月23日、11月25日の毎週木曜18時19時半、全10回。定員30人⑤が9月25日、11月27日の毎週土曜15時16時半、全10回。定員20人⑥が10月5日、11月6日の毎週火、土曜、18時19時半、全10回。定員30人。ともに対象は小学生以上。受講料無料、入館料必要。申し込みは①が9月4日、②③⑥が9月19日、10時5分前に来館。同館は☎54410493でJR南武線鹿島田駅より徒歩15分。

「ギャラリー幸」9月17日、22日、瓔展(女的美を描く)▽9月24日、29日、渡部

ギャラリー

秀男個展。同ギャラリーは☎55518181でJR川崎駅西口より徒歩5分。

「ギャラリー華沙里」9月9日、28日、ギャラリー華沙里2周年記念展。森秀雄個展、1000号・5点、小品・5点▽9月30日、10月12日、現代巨匠3人展、大沢昌介、織田広喜の油彩、灘汲田龍起のリトグラフ。水曜休廊。同ギャラリーは☎95412333で小田急線新百合ヶ丘駅南口より徒歩5分。

「画廊ランプ屋」9月8日、19日、アメリカンポップアート展。現代のアメリカンアートを代表するホックニー、リヒテンシュタインなどの作品展。即売あり▽9月22日、28日、内外版画・絵画・油絵や日本画など、常設展。火曜休廊。同画廊は☎94514416でJR南武線稲田堤駅より徒歩5分。

「麻生市民館ギャラリー」10月1日、6日、バードカービング展、木彫りの鳥たち。登戸バードカービングクラブ会員が、ホンモノと見聞

違うほどの木彫りの野鳥を制作。3日には深見昭・木鳥会インストラクターの制作実演も。同館は☎9511300で小田急線新百合ヶ丘駅下車。同会では会員を募集している。問い合わせは☎96618059の福澤さん。

●宮前しらかし短歌会  
《宮前区有馬9121341604、無類井正明代表》  
現代歌人協会会員辻下淑子先生の添削指導で、初歩からレベルにあわせて作歌を楽しんでいます。初心者歓迎です。毎月第4金曜10時、宮前市民館で。会費月千五百円。連絡は☎85517238の同代表宅。

●幸コーラス《幸区鹿島田1137、村上節子代表》  
成人学校から生まれたグループです。横のつながりを大切に楽しく練習しています。指揮の北出先生と、女声コーラスらしい美しい曲に取り組んでいます。一緒に歌いましょう。毎水曜10

会員募集

12時、幸市民館で。会費月3千円。連絡は☎52212413の代表宅。

●高津・市民オーケストラ《高津区諏訪5315リバーハイツ多摩川106、土田善樹代表》幅広い年齢層の交流で地域文化に貢献したいと考えています。指導は作曲家の末永隆一・東工大管弦楽団指揮者。来年二月の初演奏会に向け練習中。見学に来てください。

募集パートは弦楽器、オーボエ、ホルンです。毎週土曜13時、川崎市民プラザで。入会金千円、月会費2千円。連絡先☎81116381の南宅。

●たのしいPOPレタリングの会《麻生区千代ヶ丘419115、伊東信子代表》催し物のポスター、メニュー、価格表などをお互いに楽しくかいたらステキ。文字、絵が苦手でも大丈夫。基礎から学べます。第2、4水曜、18時半、20時半、麻生市民館で。会費月2500円。連絡は☎95517740の代表宅へ夜8時以後に。



## 編集後記

七月十二日に発生した北海道南西沖地震は、二百六十人以上もの死者・行方不明者を出しました▼犠牲者の方々に謹んでお悔みを申し上げるとともに、被災者の方々が一日も早く自立できる施策が待たれます▼また、奥尻島の壊滅的被害の教訓から、全国各地の地震対策の強化や見直しが緊急な課題のはずです▼しかし、同十八日、投票の衆院選は、政策論争抜き「自民政権が非自民政権か」に終始し、その結果、神奈川県内では、有権者の五人のうち二人が棄権しました▼本来、政治とは国民の生活や生命を守る身近なもので、「フアジー選挙」など有り得ないのです▼政治を真に身近にするためにも「かわさき市民アカデミー」に入会し「知識の海への旅立ち」(篠原一・学長代行、

東大名誉教授)が求められます▼市民アカデミーの申し込み状況は、人間学が定員二十五人を大きくオーバー、その他のコースはほぼ横並びです▼さて、小誌夏季号で「川崎の生涯学習の時代」は到来するから市民アカデミーの開校を前にしてしを特集しましたが、市民や他府県市の生涯学習に携わる方々から望外な評価をいただきました▼地方の数都市から「横浜女性フォーラム」でステータスアップを初めて知った。表紙の花が力強いタツチで幻想的。内容が充実しているのに感嘆した。バックナンバーを是非送ってください▼お互いに切磋琢磨して、住民主体の生涯学習の時代を築きたいものです▼開かれた生涯学習情報誌の小誌へのご投稿、ご意見を心からお待ちしています。

### 発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒215 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル  
電話(〇四四)九五二一五〇〇 FAX(〇四四)九五二一三三〇

編集人 田中 園

### 同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二のの三 教育文化会館一階  
電話(〇四四)一三三三六二五〇

伝説に生きる 不滅のグレン・ミラーサウンドをあなたに!

前売り中

## グレン・ミラーU.K.レイ・マックヴェイ楽団

日時 — 9月18日 PM 6時30分開演

会場 — 川崎市教育文化会館大ホール  
(JR川崎駅下車、東口から徒歩15分 バスあり)

出演 — 指揮者/レイ・マックヴェイ 特別ゲスト/ジーク・サーチ(トランペット)  
ヴォーカル/スウィング・シフト  
ダンス/ジャイヴィング・リンディ・ホッパーズ

曲目 — 茶色の小瓶、ムーライト・セレナーデ、真珠の首飾り、  
イン・ザ・ムード、セント・ルイス・ブルース・マーチ、他

前売券 — 6月8日開始

入場料 — S席売り切れ A席 3,500円、 B席 3,000円

問い合わせ 044-233-6250 の川崎市生涯学習振興事業団分室

●主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団  
川崎市教育委員会





かわしんマスコット  
タットちゃん

暮らしの中で、ビジネスで  
いつもお役に立ちたい。  
**かわしん**は皆様の毎日に  
大きな信頼でお応えします。



大好きです 私たちの街

**川崎信用金庫**



**元気倶楽部**

◆お湯も使えて便利です  
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円  
(消費税、工事費別)

**水を選ぶ人の  
整水器はこれ!**

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい  
アルカリイオン水
- ☆美容にいい  
アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換  
ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



**minesoft**  
ミネソフト

**AKAI** 赤井電気株式会社

価格 198,000円  
(消費税、工事費別)

いまなら2週間  
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください  
☎ 044-954-4154 株式会社ヒューマンテックコーポレーション  
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306